

平成26年度

事業報告書

公益財団法人たましん地域文化財団

目 次

1. 事業の概要	1
2. 各種事業に関する報告	3
公益目的事業	3
I. 公1 美術館・ギャラリーの運営事業	3
1. 企画展覧会	3
(1) たましん歴史・美術館	3
(2) 御岳美術館	4
2. ギャラリー展示	4
3. 美術講座	5
4. 広報・普及活動	5
II. 公2 『多摩のあゆみ』の刊行と歴史資料室の運営	6
1. 『多摩のあゆみ』の刊行	6
2. 歴史資料室の運営	6
3. 多摩の歴史講座	7
4. 広報・普及活動	7
収益事業	8
III. 収1 物品販売及び喫茶事業	8
1. 物品販売事業	8
2. 喫茶事業	8
3. 管理	9
役員等及び役員会等に関する事項	9
1. 評議員、理事及び監事の名簿	9
2. 評議員会、理事会に関する事項	11
4. 附属明細書	13
1. たましん歴史・美術館実績一覧	13
2. 御岳美術館実績一覧	14
3. たましんギャラリー展覧会名及び来場者数	15
4. 職員に関する事項	16

1.事業の概要

平成 26 年度は、当財団における事業の二本の柱である美術館・ギャラリーの運営及び『多摩のあゆみ』の刊行と歴史資料室の運営等において、公益財団法人として更なる地域貢献を念頭に活動いたしました。その結果、ほぼ当初の計画通りに各事業を実施することができました。一方、年間の収支につきましては総事業費 6,403 万円、繰越金 1,656 万円となりました。

公 1 の「美術館・ギャラリーの運営」では、たましんギャラリー開廊 40 周年記念「多摩の作家展」を 5 会期にわたって「たましん歴史・美術館」において開催し、「御岳美術館」では明治と大正の絵画展を 2 会期にわたり開催しました。各美術館の年間入館者数を見ますと、「たましん歴史・美術館」では前期比 19%増加の 3,596 人、「御岳美術館」では同 18%減少の 2,197 人となりました。「御岳美術館」については、ギャラリートークの実施やインターネット上の「観光施設紹介サイト」等への登録などで入館者の増強に努めていますが、昨年 2 月の大雪以降、周辺地区への観光客が天候により左右される傾向が一段と進んだ影響もあり、減少傾向に歯止めがかかりませんでした。

「たましん歴史・美術館」では（1）たましんギャラリー開廊 40 周年記念「多摩の作家展Ⅰ」、（2）同「多摩の作家展Ⅱ」、（3）同「多摩の作家展Ⅲ」、（4）同「多摩の作家展Ⅳ」、（5）同「多摩の作家展Ⅴ」、（6）東洋古陶磁展を実施しました。また、美術資料の充実を図るため多摩の作家の図録等の資料収集活動を継続的に実施しました。「御岳美術館」においては、企画展として前期に「近代美術の流れー明治の絵画」、後期に「近代美術の流れー大正の絵画」を実施しました。「たましんギャラリー」では、23 会期の展覧会を開催しました。内訳は多摩の作家の方々による個展、グループ展が 22 会期で、1 会期は作家都合により「たましんコレクション展」に変更して開催しました。

美術講座では、「たましん歴史・美術館」においてたましんギャラリー開廊 40 周年記念「多摩の作家展Ⅰ～Ⅴ」で 5 回、古陶磁展で 1 回、合計 6 回のギャラリートークを実施し、「御岳美術館」において前期、後期各 2 回、合計 4 回のギャラリートークを実施しました。また、くにたちギャラリーネットワーク及び（公財）くにたち文化・スポーツ振興財団との共催事業で「美術講座」と「美術館めぐり」を各 1 回実施しました。「御岳美術館」では、スケッチ講座を 3 回（各回とも 3 日間）実施しました。

広報・普及活動では当財団のホームページにおいて、施設や企画展覧会の情報を公開しました。また、企画展ごとにポスター、案内はがきを作成し、当財団の各施設をはじめ、地域の美術館・博物館やギャラリー等宛に送付しました。共催事業においては、共催先のホームページ、機関誌「オアシス」、チラシにより告知しました。

公2の『多摩のあゆみ』の刊行と歴史資料室の運営」では、『多摩のあゆみ』を154号から157号まで発行しました。第154号特集「生物と自然環境」、第155号特集「多摩の池」、第156号特集「江戸後期の流通と市場」、第157号特集「写真でみる高度成長期の多摩」を採り上げました。また、「歴史資料室」では多摩地域の歴史・文化に関する図書、雑誌等を収集し公開しました。

多摩の歴史講座では、(公財) 東京市町村自治調査会多摩交流センターとの共催による「多摩の歴史講座」(第18回)を、多摩交流センター開設20周年記念「武蔵野台地と水」というテーマで5回講座を実施しました。

広報・普及活動では、ホームページにおいて、『多摩のあゆみ』や歴史資料室の情報を公開しました。また、「多摩の歴史講座」は『多摩のあゆみ』やホームページのほか、共催先のホームページや機関誌『ぐるり39～自治調査会だより～』などにより告知しました。

その他、「御岳美術館」では「帰宅困難者対策」を追加した「事業所防災計画」を東京消防庁青梅消防署に提出しました。これに伴いAEDを設置するとともに災害時備蓄品の見直しと補填を行いました。さらに内部規程「災害時対応基準」を制定し、入館者や職員の安全確保等、災害発生時の対応方法を明確にしました。また、同館では平成26年2月の大雪による雪止め等の損壊被害に対する改修工事を実施しました。

2. 各種事業に関する報告

公益目的事業

I. 公1 美術館・ギャラリーの運営事業

(定款第4条第1項第1号、第2号、第4号、第5号、第7号)

1. 企画展覧会

(1) たましん・歴史美術館

計画事業 通し番号	計 画			報 告	入館料等 (円)	入館者数 (人)
	事業名	自主・共催	実施日・期間	事業内容及び説明		
1	たましんギャラリー開廊40周年記念 「多摩の作家展Ⅰ」	自主	4月8日(火)～ 5月18日(日)	たましんギャラリー開廊40周年を記念し、たましんコレクションから、現在も活動中の多摩の作家による作品42点を展示しました。	100円	577人
2	たましんギャラリー開廊40周年記念 「多摩の作家展Ⅱ」	自主	6月3日(火)～ 7月13日(日)	たましんギャラリー開廊40周年を記念し、たましんコレクションから、現在も活動中の多摩の作家による作品41点を展示しました。	100円	638人
3	たましんギャラリー開廊40周年記念 「多摩の作家展Ⅲ」	自主	7月29日(火)～ 8月31日(日)	たましんギャラリー開廊40周年を記念し、たましんコレクションから、現在も活動中の多摩の作家による作品41点を展示しました。	100円	568人
4	たましんギャラリー開廊40周年記念 「多摩の作家展Ⅳ」	自主	9月16日(火)～ 10月19日(日)	たましんギャラリー開廊40周年を記念し、たましんコレクションから、現在も活動中の多摩の作家による作品42点を展示しました。	100円	559人
5	たましんギャラリー開廊40周年記念 「多摩の作家展Ⅴ」	自主	11月4日(火)～ 12月7日(日)	たましんギャラリー開廊40周年を記念し、たましんコレクションから、現在も活動中の多摩の作家による作品44点を展示しました。	100円	519人
6	東洋古陶磁展	自主	平成27年1月6日(火)～ 3月8日(日)	たましんコレクションから、日本・朝鮮・中国の古陶磁を46点展示しました。 併設で倉田三郎の油彩19点を展示しました。	100円	638人
7	美術関連図書、雑誌等の収集・公開	自主	通年	たましんギャラリーで展示をした経験のある多摩の作家、日本近代の作家を中心に、美術資料図書を収集しました。1,437点を美術資料室で公開しています。		

(2) 御岳美術館

計画事業 通し番号	計 画			報 告	入館料等 (円)	入館者数 (人)
	事業名	自主・共催	実施日・期間	事業内容及び説明		
1	日本の近代美術の企画展示 近代美術の流れ 明治の絵画 倉田記念室 一旅の素描 スペインを描く— 常設展示 日本近代彫刻の魁 新宿中村屋の作家たち	自主	平成26年 3月1日(土) ～9月28日(日)	企画展示「近代美術の流れ—明治の絵画—」では、明治時代に描かれた油彩、水彩12点を展示しました。倉田三郎記念室「倉田三郎 旅の素描—スペインを描く—」では倉田三郎がスペインで描いたスケッチ20点を展示しました。常設展示「日本近代彫刻の魁 新宿中村屋の作家たち」では新宿中村屋ゆかりの作家による作品7点を展示しました。このほか、たましんコレクションより29点を展示しました。	一般500円 高大生400円 小中生300円	1,407人
2	日本の近代美術の企画展示 近代美術の流れ 大正の絵画 倉田記念室 一旅の素描 オーストリアを描く— 常設展示 日本近代彫刻の魁 新宿中村屋の作家たち	自主	10月5日(日)～ 平成27年2月22日(日)	企画展示「近代美術の流れ—大正の絵画—」では、大正時代に描かれた油彩、水彩14点を展示しました。倉田三郎記念室「倉田三郎 旅の素描—オーストリアを描く—」では倉田三郎がオーストリアで描いたスケッチ20点を展示しました。常設展示「日本近代彫刻の魁 新宿中村屋の作家たち」では新宿中村屋ゆかりの作家による作品7点を展示しました。このほか、たましんコレクションより26点を展示しました。	一般500円 高大生400円 小中生300円	816人

2. ギャラリー展示

計画事業 通し番号	計 画			報 告	来場者数 (人)
	事業名	自主・共催	実施期間	事業内容及び説明	
1	たましんギャラリー	自主	通年	多摩在住・在勤の作家やグループに展示会場を提供し、今年度は23会期(ただし第20会期は作家都合により「たましんコレクション展」に変更)の展示を行いました。	7,387人

3. 美術講座

計画事業 通し番号	計 画			報 告	入館料等 (円)	参加者数 (人)
	事業名	自主・共催	実施期間	事業内容及び説明		
1	ギャラリートーク	自主	4月25日(金)	多摩の作家展Ⅰの展示作品の解説	100円	13名
			6月20日(金)	多摩の作家展Ⅱの展示作品の解説		13名
			8月29日(金)	多摩の作家展Ⅲの展示作品の解説		24名
			10月10日(金)	多摩の作家展Ⅳの展示作品の解説		21名
			11月14日(金)	多摩の作家展Ⅴの展示作品の解説		24名
			平成27年2月21日(土)	東洋古陶磁の展示作品の解説		25名
			5月3日(土)	御岳美術館前期の展示作品の解説		10名
			8月16日(土)	御岳美術館後期の展示作品の解説	一般500円 高大生400円 小中生300円	2名
			10月11日(土)		5名	
			11月8日(土)		4名	
2	美術講演会 (公財)くにたち文化・スポーツ振興財団、 くにたちギャラリーネットワークとの共催事業	共催	平成27年3月21日(土)	第17回 美術講座 「くにたちアートビエンナーレの展望」講師 建畠 哲 氏 場所 さくらホール 時間 午後2時開演	無料	37名
3	美術館めぐり (公財)くにたち文化・スポーツ振興財団、 くにたちギャラリーネットワークとの共催事業	共催	平成27年1月31日(土)	第11回 美術館めぐり 「東京都美術館」新印象派ー光と色のドラマ	参加費 3,000円	40名
4	スケッチ講座	自主	4月10日(木) 11日(金) 12日(土)	桜の日祭	一般500円 高大生400円 小中生300円	59名
			8月21日(木) 22日(金) 23日(土)	倉田三郎生誕祭	一般500円 高大生400円 小中生300円	33名
			11月1日(土) 2日(日) 3日(月)	開館記念祭	一般500円 高大生400円 小中生300円	28名

4. 広報・普及活動

計画事業 通し番号	計 画			報 告
	事業名	自主・共催	実施期間	事業内容及び説明
1	広報・普及活動	自主	通年	ホームページにおいて、施設や企画展覧会の情報を公開しました。また、企画展ごとにポスター、案内はがきを作成し、当財団の各施設をはじめ地域の美術館・博物館やギャラリー等宛に送付しました。また、共催事業においては、共催先のホームページ、機関誌「オアシス」、チラシにより告知しました。

Ⅱ. 公2 『多摩のあゆみ』の刊行と歴史資料室の運営

(定款第4条第1項第2号、第3号、第4号、第8号)

1. 『多摩のあゆみ』の刊行

計画事業 通し番号	計 画			報 告	誌代 (円)	発行部数 (部)
	事業名	自主・共催	発行日	事業内容及び説明		
1	154号 「生物と自然環境」	自主	5月15日	武蔵野台地、多摩川、玉川上水、多摩丘陵、加住丘陵、山地部など、多摩地域には様々な自然環境があります。それぞれで地形や植生とかかわりを持ちつつ生息する、生物の生態を紹介しました。	無料	14,000部
2	155号 「多摩の池」	自主	8月15日	多摩丘陵には古くから谷戸田とため池がつくられました。また、武蔵野台地上にある井の頭池、姿見の池などは歴史的に有名な池です。本号では、多摩各地にある「池」をめぐって、歴史学・考古学・水文学などの諸分野からアプローチしました。	無料	14,000部
3	156号 「江戸後期の流通と市場」	自主	11月15日	八王子や青梅、府中、所沢といった江戸時代後期に市場圏を拡大してゆく市場(いちば)が、地域の流通や周辺農村に対して果たした機能やその移り変わり、取り引きされた品などを紹介しました。	無料	14,000部
4	157号 「写真でみる高度成長期の多摩」	自主	平成27年2月15日	昭和30年から50年にかけて、人々の暮らしは一変しました。現在、博物館や図書館では地域の写真を収集・保存しています。古びた写真も、時代の重要な記録を含んでいることがあります。本号では、写真を通して高度成長期の多摩各地の様子を紹介しました。	無料	14,000部

2. 歴史資料室の運営

計画事業 通し番号	計 画			計 画	利用料 (円)	閲覧者数 (人)
	事業名	自主・共催	実施期間	事業内容及び説明		
1	歴史資料室の運営	自主	通年 月曜日・祝日・年末年始を除く 10:00~18:00	平成26年度は、図書519冊、雑誌343冊、絵葉書2枚、地図9枚、チラシ5枚、ポスター103枚、の合計981点を収集・整理しました。今期末現在で、図書24,255冊、雑誌13,867冊、絵葉書5,861枚、地図1,678枚、チラシ486枚、ポスター1,277枚を公開しています。	無料	閲覧者用紙 記入者数 648名

3. 多摩の歴史講座

計画事業 通し番号	計 画			報 告	受講料等 (円)	参加者数 (人)
	事業名	自主・共催	実施期間	事業内容及び説明		
1	第18回多摩の歴史講座(1～5講) 多摩交流センター開設20周年記念 －武蔵野台地と水－ 募集人数120名 (公財)東京市町村自治調査会多摩交流 センターとの共催事業	共催	9月26日(金)	「玉川上水の分水の利用－江戸時代から近代－」 講師 小坂克信(産業考古学会理事) 場所 国分寺労政会館 時間 午後1時30分～午後3時30分	無料	113名
			10月10日(金)	「武蔵野台地の河川と水環境」 講師 角田清美(青梅市文化財保護指導員) 場所 国分寺労政会館 時間 午後1時30分～午後3時30分		
			10月24日(金)	「多摩の水車のしくみと歴史、千川・三田用水の利用」 講師 小坂克信(産業考古学会理事) 場所 国分寺労政会館 時間 午後1時30分～午後3時30分		
			11月7日(金)	見学会「大沢の里水車経営農家(新車)と周辺の史跡を訪ねる」 講師 大沢の里水車経営農家市民解説員ほか 場所 都立野川公園集合－大沢の里水車経営農家(新車)－出山横穴墓第8号墓保存公開施設－龍源寺－近藤勇生家跡－都立野川公園 時間 午後1時00分～午後4時00分		
			11月21日(金)	「分水の現状と今後－熊川分水－」 講師 吉江勝広(福生市文化財保護審議会委員) 場所 国分寺労政会館 時間 午後1時30分～午後3時30分		

4. 広報・普及活動

計画事業 通し番号	計 画			報 告
	事業名	自主・共催	実施期間	事業内容及び説明
1	広報・普及活動	自主	通年	ホームページにおいて、『多摩のあゆみ』や歴史資料室の情報を公開しました。また、「多摩の歴史講座」は『多摩のあゆみ』やホームページのほか、共催先の多摩交流センターのホームページや機関誌『ぐるり39～自治調査会だより～』などにより告知しました。

収益事業

Ⅲ. 収1 物品販売及び喫茶事業

(定款第4条第1項第9号)

1. 物品販売事業

計画事業 通し番号	計 画			報 告
	事業名	自主・共催	実施期間	事業内容及び説明
1	物品販売事業	自主	通年	たましん歴史・美術館ではオリジナル絵はがきの販売、御岳美術館ではオリジナル絵はがき、テレフォンカードの販売及び、多摩の作家の陶器、染物等みやげ品の委託販売をしました。 売上は、絵はがき74,050円(たましん歴史・美術館39,350円、御岳美術館34,700円)、テレフォンカードが2,400円、みやげ品が129,990円でした。

2. 喫茶事業

計画事業 通し番号	計 画			報 告
	事業名	自主・共催	実施期間	事業内容及び説明
1	喫茶事業	自主	通年	御岳美術館で、コーヒー、紅茶、ジュース等飲み物を300円で提供しました。 売上は、359杯で107,700円でした。

3. 管理

役員等及び役員会等に関する事項

1. 評議員、理事及び監事の名簿

①評議員

(平成27年3月31日現在)

役職名	氏名	任期	常勤・非常勤	当法人以外の役職
〃	さいとう しんいち 齋藤 慎一	平成24年4月1日から平成28年6月開催の定時評議員会まで	非常勤	武蔵御嶽神社及び御師家古文書学術調査団委員
〃	うただ しんすけ 歌田 眞介	平成24年4月1日から平成28年6月開催の定時評議員会まで	非常勤	東京藝術大学名誉教授
〃	おかの のりよ 岡野 法世	平成24年4月1日から平成28年6月開催の定時評議員会まで	非常勤	陶芸家
〃	つくだ けんすけ 佃 堅輔	平成24年4月1日から平成28年6月開催の定時評議員会まで	非常勤	美術評論家 法政大学名誉教授
〃	こまつ きん 小松 欽	平成24年4月1日から平成28年6月開催の定時評議員会まで	非常勤	画家
〃	さかづめ ひでいち 坂詰 秀一	平成24年4月1日から平成28年6月開催の定時評議員会まで	非常勤	立正大学名誉教授
〃	おまた かつとし 小俣 勝俊	平成26年6月17日から平成28年6月開催の定時評議員会まで	非常勤	多摩信用金庫常務理事

②理事

(平成27年3月31日現在)

役職名	氏名	任期	常勤・非常勤	当法人以外の役職
理事長	やぎ 八木 敏郎	平成26年6月17日から平成28年6月開催の定時評議員会まで	非常勤	多摩信用金庫理事長
理事	せき 関 保寿	平成26年6月17日から平成28年6月開催の定時評議員会まで	非常勤	彫刻家
〃	ひしやま 菱山 忠三郎	平成26年6月17日から平成28年6月開催の定時評議員会まで	非常勤	植物学者
〃	さえき 佐伯 有行	平成26年6月17日から平成28年6月開催の定時評議員会まで	非常勤	建物管理業
〃	いわさき 岩崎 洋子	平成26年6月17日から平成28年6月開催の定時評議員会まで	非常勤	岩崎ビルディング株式会社専務取締役
〃	おがわ 小川 富史	平成26年6月17日から平成28年6月開催の定時評議員会まで	非常勤	有限会社吉不動産代表取締役
〃	すずき 鈴木 幸雄	平成26年6月17日から平成28年6月開催の定時評議員会まで	常勤	(公財)たましん地域文化財団常務理事

③監事

(平成27年3月31日現在)

監事	なかの 中野 隆右	平成26年6月17日から平成28年6月開催の定時評議員会まで	非常勤	NPO法人立川教育振興会理事長
〃	おざわ 小澤 伸光	平成26年6月17日から平成28年6月開催の定時評議員会まで	非常勤	公認会計士・税理士

2. 評議員会、理事会に関する事項

(1) 会議開催の状況

① 評議員会

開会年月日	件名	会議結果
平成26年6月17日	第1号議案 「平成25年度計算書類(貸借対照表及び正味財産増減計算書)及び附属明細書並びに財産目録の承認」について	可 決
	第2号議案 理事の選任について	可 決
	第3号議案 監事の選任について	可 決
	第4号議案 評議員の選任について	可 決
	報告事項① 「平成25年度事業報告及び附属明細書」について	—
	報告事項② 実施事業等について	—
平成27年3月11日	第1号議案 平成27年度事業計画(案)について	可 決
	第2号議案 平成27年度収支予算(案)について	可 決
	第3号議案 定款の変更について	可 決
	報告事項① 実施事業について	—
	報告事項② その他の報告事項について	—

②理事会

開会年月日	件名	会議結果
平成26年5月30日	第1号議案 「平成25年度事業報告及び附属明細書の承認」について	可 決
	第2号議案 「平成25年度計算書類(貸借対照表及び正味財産増減計算書)及び附属明細書並びに財産目録の承認」について	可 決
	第3号議案 平成26年度定時評議員会の招集について	可 決
	報告事項① 実施事業等について	—
平成26年6月17日	第1号議案 代表理事1名の選定について	可 決
	第2号議案 業務執行理事1名の選定について	可 決
平成27年3月4日	第1号議案 平成27年度事業計画(案)について	可 決
	第2号議案 平成27年度収支予算(案)について	可 決
	第3号議案 定款の変更について	可 決
	第4号議案 平成26年度第2回評議員会の招集について	可 決
	報告事項① 実施事業について	—
	報告事項② その他の報告事項について	—

4. 附属明細書

企画展覧会

1. たましん歴史・美術館実績一覧

	会 期	開館 日数	入館料	入館者数	(有料)	一日 平均
					(招待)	
たましんギャラリー開廊40周年記念 「多摩の作家展Ⅰ」	4月8日～5月18日	32日	100円	577人	(229) (348)	18.0人
たましんギャラリー開廊40周年記念 「多摩の作家展Ⅱ」	6月3日～7月13日	36日	100円	638人	(281) (357)	17.7人
たましんギャラリー開廊40周年記念 「多摩の作家展Ⅲ」	7月29日～8月31日	30日	100円	568人	(244) (324)	10.7人
たましんギャラリー開廊40周年記念 「多摩の作家展Ⅳ」	9月16日～10月19日	29日	100円	559人	(247) (312)	18.9人
たましんギャラリー開廊40周年記念 「多摩の作家展Ⅴ」	11月4日～12月7日	29日	100円	519人	(252) (267)	17.9人
東洋古陶磁展	平成27年 1月6日～3月8日	53日	100円	638人	(489) (149)	12.0人
合 計		209日		3,499人	(1,742) (1,757)	16.7人

2. 御岳美術館実績一覧

	開館日数	入館者数	入館者数		(一日平均)
			(有料)	(招待)	
平成26年 4月	26 日	237 人	156 人	81 人	9.1 人
5月	27 日	239 人	215 人	24 人	8.9 人
6月	25 日	96 人	75 人	21 人	3.8 人
7月	27 日	182 人	156 人	26 人	6.7 人
8月	27 日	331 人	284 人	47 人	12.3 人
9月	25 日	206 人	179 人	27 人	8.2 人
10月	23 日	187 人	147 人	40 人	8.1 人
11月	26 日	443 人	370 人	73 人	17.0 人
12月	18 日	72 人	53 人	19 人	4.0 人
平成26年 1月	22 日	56 人	51 人	5 人	2.5 人
2月	19 日	58 人	40 人	18 人	3.1 人
3月	20 日	90 人	75 人	15 人	4.5 人
合 計	285 日	2,197 人	1,801 人	396 人	7.7 人

3. たましんギャラリー展覧会名及び来場者数

多摩地域在住・在勤の作家やグループに、たましんギャラリーを展示会場として無償で提供しており、平成26年度は23会期(ただし第20会期は「菅原靖絵画展」の予定でしたが、作家都合により「たましんコレクション展」に変更となりました。)の展示を実施しました。詳細は以下のとおりです。

展覧会名	会期	来場者数
1. 「石井松琴墨彩画展」	4月3日～4月15日	402 名
2. 「森本幹生絵画展」	4月17日～4月28日	179 名
3. 「野上邦彦絵画展」	5月8日～5月20日	324 名
4. 「TACプロジェクト」2014	5月22日～6月3日	346 名
5. 「江添繁和絵画展」	6月5日～6月17日	320 名
6. 「吉川潔人形展」	6月19日～7月1日	251 名
7. 「涌田利之・美江二人展」	7月3日～7月15日	266 名
8. 「森重文雄絵画展」	7月17日～7月29日	196 名
9. 「中川迪彦油彩画展」	7月31日～8月12日	261 名
10. 「伊藤タダオインスタレーション(彫刻展)」	8月14日～8月26日	225 名
11. 「-地象・天象- 後藤公一展」	8月28日～9月9日	297 名
12. 「廣瀬実絵画遺作展」	9月11日～9月23日	334 名
13. 「谷口金治絵画展」	9月25日～10月7日	458 名
14. 「星野晴一遺作展」	10月9日～10月21日	411 名
15. 「井ノ上比佐夫油彩画展」	10月23日～11月4日	377 名
16. 「創土会展」	11月6日～11月18日	585 名
17. 「丹澤ミノリ油彩画展」	11月20日～12月2日	388 名
18. 「柏森琢也・義二人展」	12月4日～12月16日	235 名
19. 「ロワールの会展」	平成27年1月8日～2月3日	443 名
20. 「たましんコレクション展」	2月5日～2月17日	144 名
21. 「龍ノ平久美子絵画展」	2月19日～3月3日	210 名
22. 「大森祥吾絵画展」	3月5日～3月17日	351 名
23. 「2015アートNOW展」	3月19日～3月31日	384 名
	来場者合計	7,387 名

4. 職員に関する事項

平成27年3月31日現在

	職務	氏名	就任年月日	担当業務	備考
	館長	鈴木 幸雄	H21.07.24	財団運営の統括	常勤
	副館長	綿引 康司	H27.01.19	財団運営の統括補助	常勤
事務局	事務局長	木下 茂	H22.01.20	財団事務の統括	常勤
		佐々木美知子	H03.08.26	財団事務	常勤
		大野 好美	H12.09.11	財団事務	常勤
歴史資料室	室長	保坂 一房	H20.04.01	機関誌編集・歴史資料の整理	常勤
	係長	坂田 宏之	H23.04.01	機関誌編集・歴史資料の整理	常勤
		宮崎 紀子	H03.04.26	歴史資料の整理	非常勤
		岩崎 冴子	H27.01.20	歴史資料の整理	非常勤
美術資料室		滋野 佳美	H26.01.08	美術館・ギャラリー関係 学芸員	常勤
		中澤富士雄	H23.04.01	美術館・ギャラリー関係 学芸員	常勤
		杉本 藍	H26.01.05	美術館・ギャラリー関係 学芸員	常勤
		関口 利枝	H03.04.26	ギャラリー・事務	非常勤
御岳美術館		森谷 隆男	H21.08.20	美術館事務	常勤
		酒井まつ子	H05.11.01	美術館事務	非常勤
		小峰むつ子	H06.04.01	美術館事務	非常勤
		杉山 芳枝	H25.03.29	美術館事務	非常勤